

地域健康かるて 南宇治包括圏域

【人口】25,216人【高齢化率】29.88%（市全体：30.27%）

人口構成割合が市の平均とほぼ同じエリア

<出典>

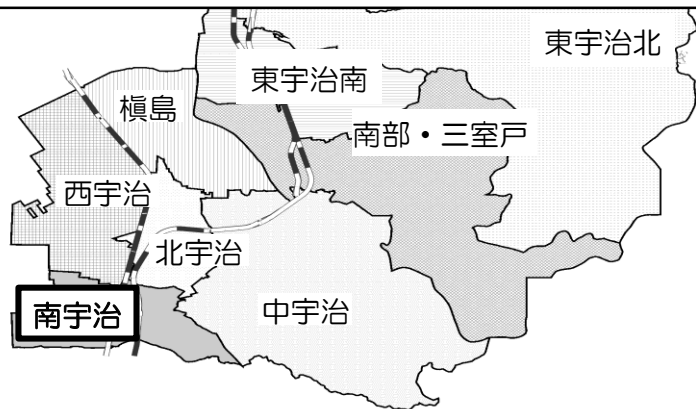
- 住民基本台帳（令和6年4月1日現在）
- LIFE Study（住民の健康改善に資するエビデンス創出を目指した多地域コホート研究）（令和4年度）

【小学校区】平盛・大久保・西大久保

主なエリア

伊勢田町（新中ノ荒・中荒・蔭田）
大久保町（井ノ尻・北ノ山・田原・西ノ端・南ノ口・山ノ内・成手・平盛・旦稜・大竹・上ノ山・久保）
広野町（岩ノ鼻・風呂垣外・新成田・成田・桐生谷・茶屋裏・寺山・東裏・宮谷・一里山・西裏）・寺山台

平盛、大久保、西大久保の3つの小学校区で構成される。東西に長く、公共交通機関に恵まれた商業地・住宅地の両面がある。戸建て住宅の密集地域や大規模集合住宅、旧村、宅地開発された地域など多様な暮らしがあるが、近年は空き家も目立つ。単身者やファミリー向けマンションが増加している。



※国民健康保険、後期高齢者医療情報は令和5年9月時点であるため
1人当たり年間医療費、健診受診率等は公表値と異なります

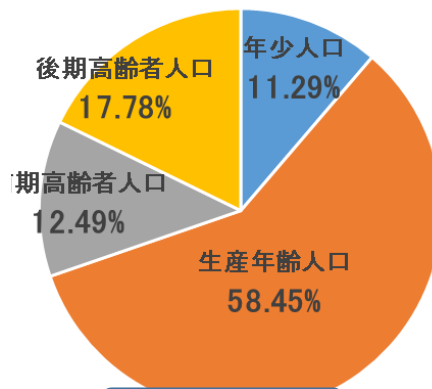
人口

	総人口	年少人口 (0~14歳)	生産年齢人口 (15~64歳)	高齢者人口 (65歳以上)	(再掲)	
					前期高齢者人口 (65~74歳)	後期高齢者人口 (75歳以上)
宇治市	180,210	20,337	105,327	54,546	22,512	32,034
南宇治包括圏域	25,216	2,788	14,893	7,535	3,118	4,417

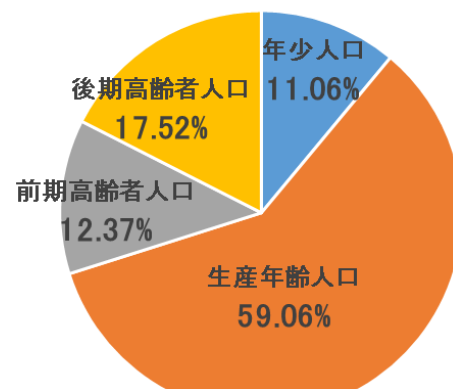
(人)

令和6年4月1日時点

人口割合



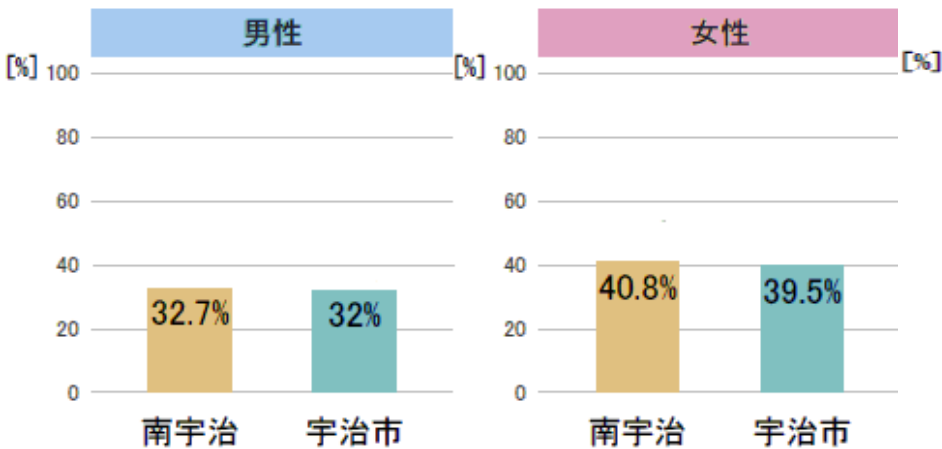
宇治市



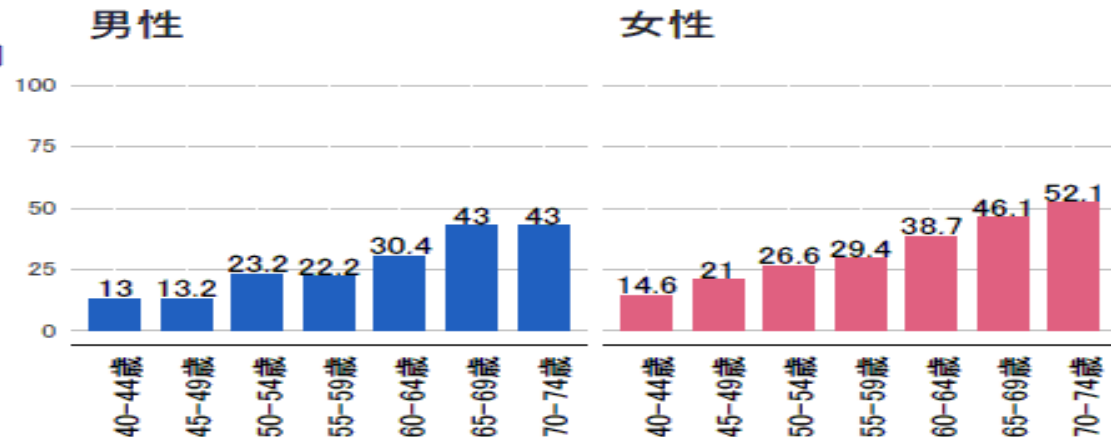
南宇治包括圏域

国民健康保険 特定健康診査 令和4年度

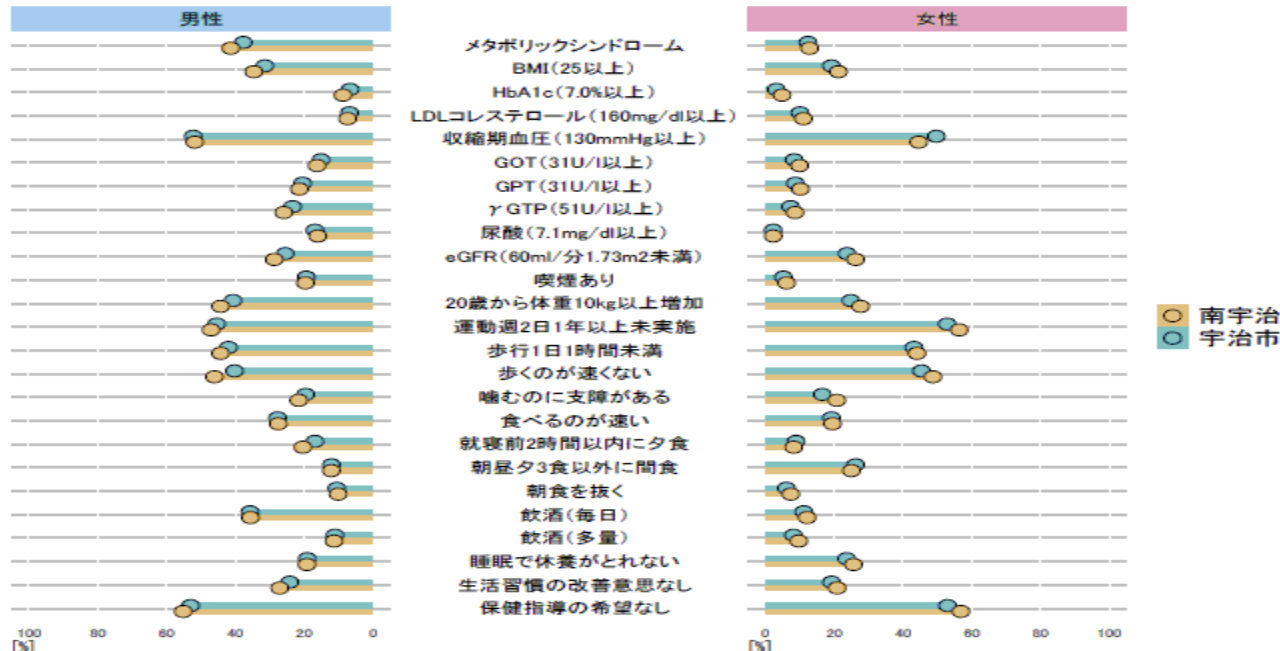
健診受診率



年齢別の健診受診率(南宇治)



健康と生活習慣の状況



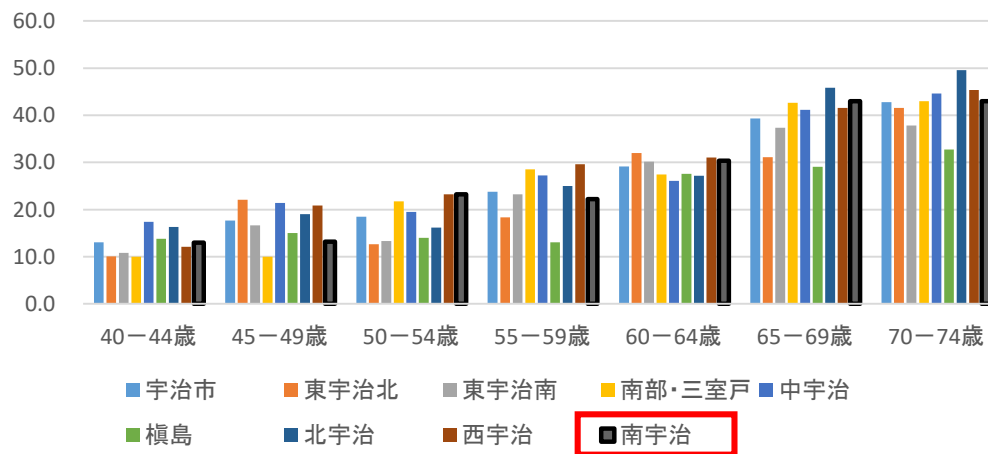
・特定健康診査受診状況は、男女ともに市の平均よりも高い。

・特定健診結果では、男性では『歩くのが速くない、メタボリックシンドローム該当率、20歳から体重10kg以上増加』の割合が市の平均を上回っており、女性では『噛むのに支障がある、保健指導の希望なし、運動週2日1年以上未実施』の割合が上回っている。

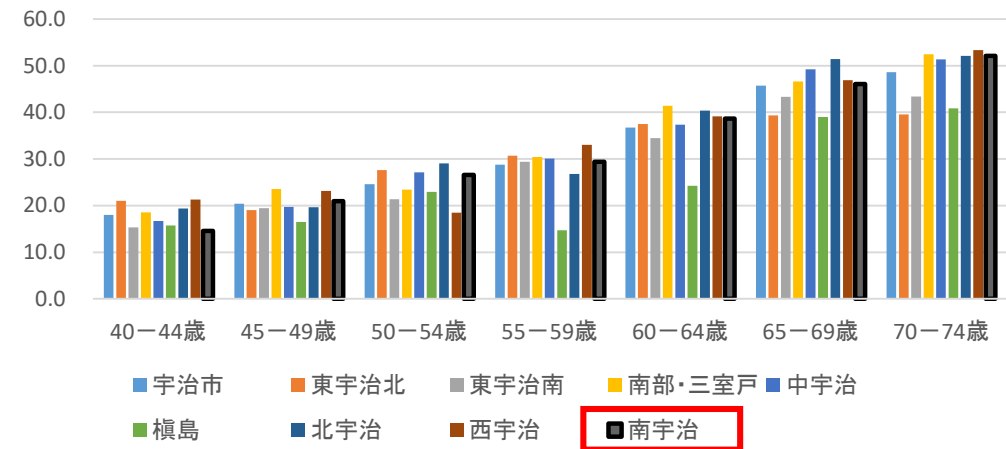
* 健診の標準的な質問票を元に作成しています。

国民健康保険 特定健康診査 令和4年度

特定健診年齢別受診率(男性)
(他の圏域との比較)



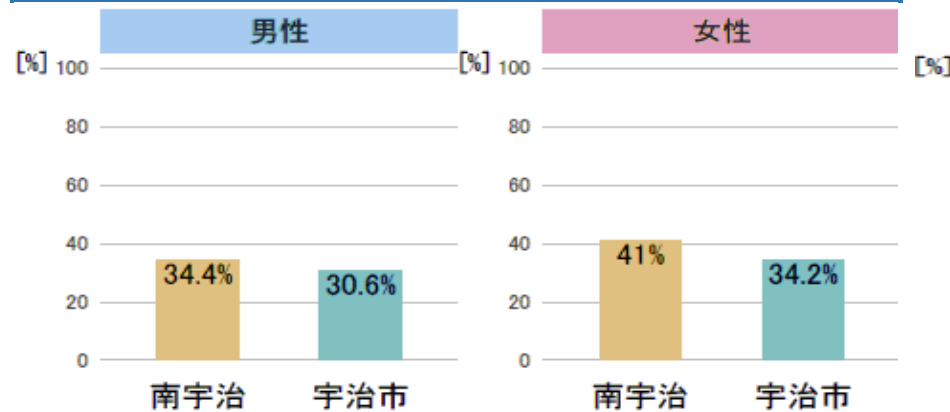
特定健診年齢別受診率(女性)
(他の圏域との比較)



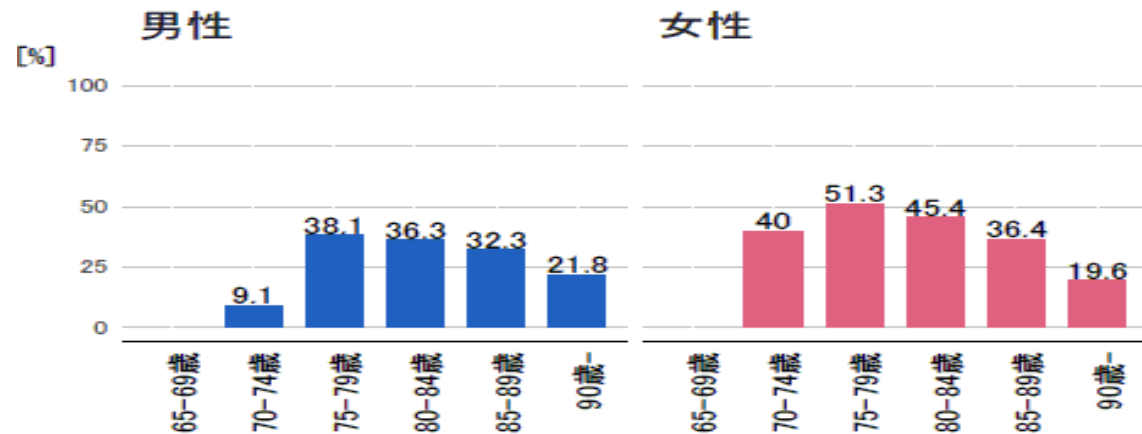
・特定健康診査受診率を年代別に見ると、男性では『50～54歳，60歳以上』で市全体より高くなっている。女性では『45歳以上』で市全体より高くなっている。

後期高齢者医療 健康診査 令和4年度

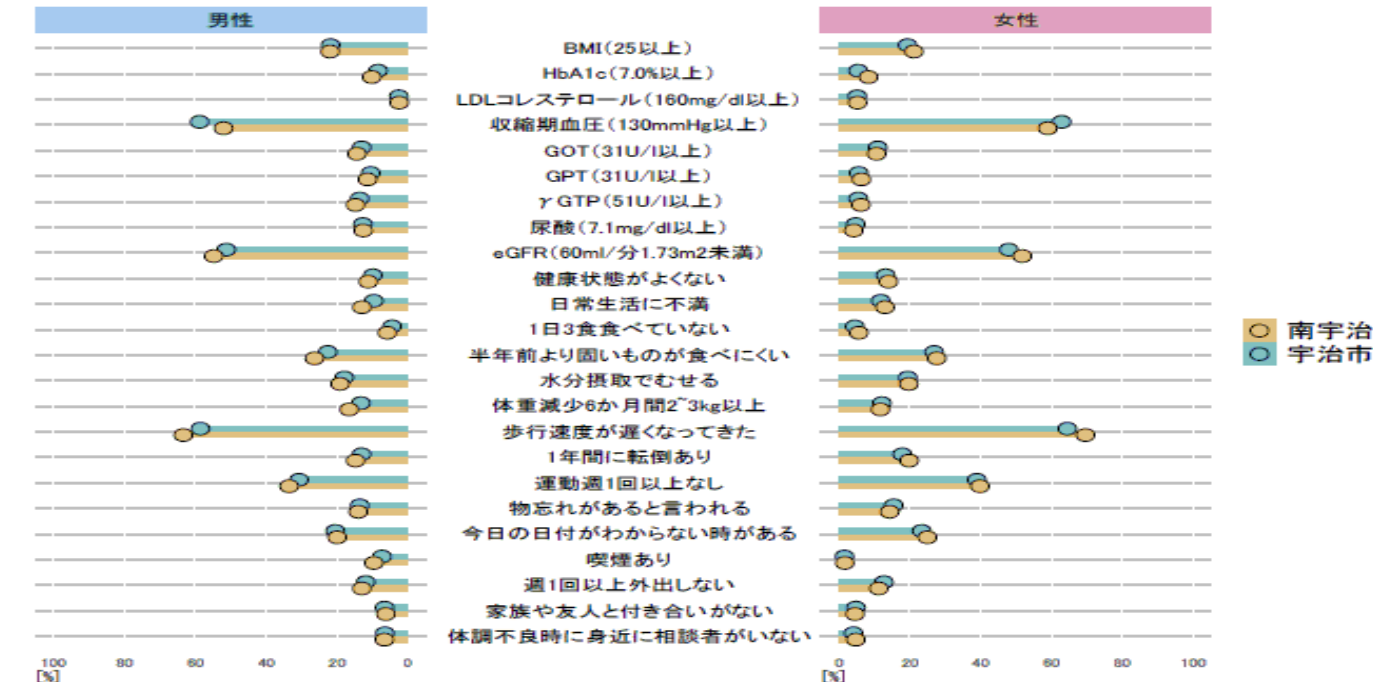
健診受診率



年齢別の健診受診率(南宇治)



健康と生活習慣の状況

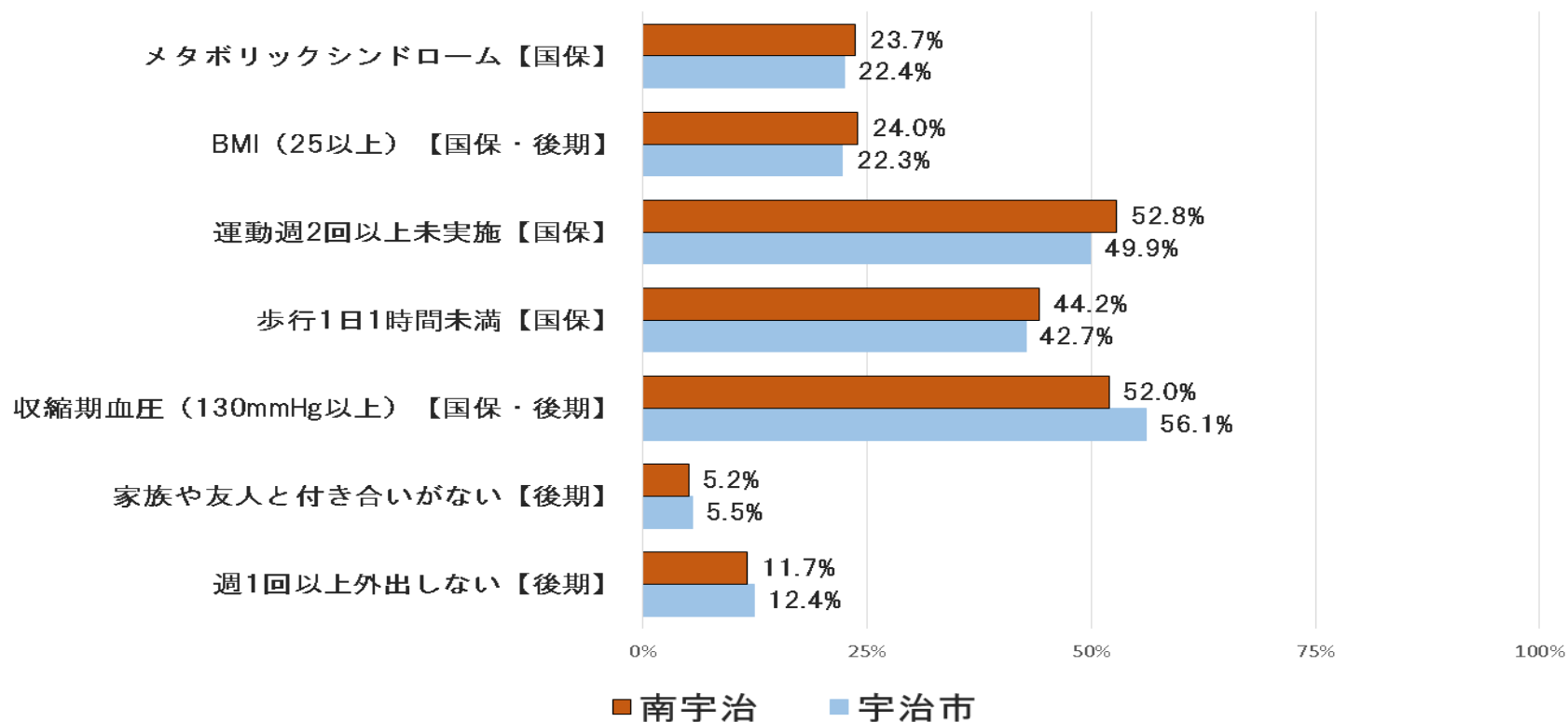


・後期高齢者医療制度健康診査の受診状況は特定健康診査同様、男女ともに市の平均よりも高い。

・健康診査結果は、男性では『歩行速度が遅くなってきた、半年前より固いものが食べにくい、eGFR(60ml/分1.73m2未満)』の割合が市の平均を上回っており、女性では『歩行速度が遅くなってきた、eGFR(60ml/分1.73m2未満)、HbA1c(7.0%以上)』の割合が上回っている。

国民健康保険 特定健康診査/後期高齢者医療 健康診査 令和4年度

健康と生活習慣の状況（年齢調整該当率）

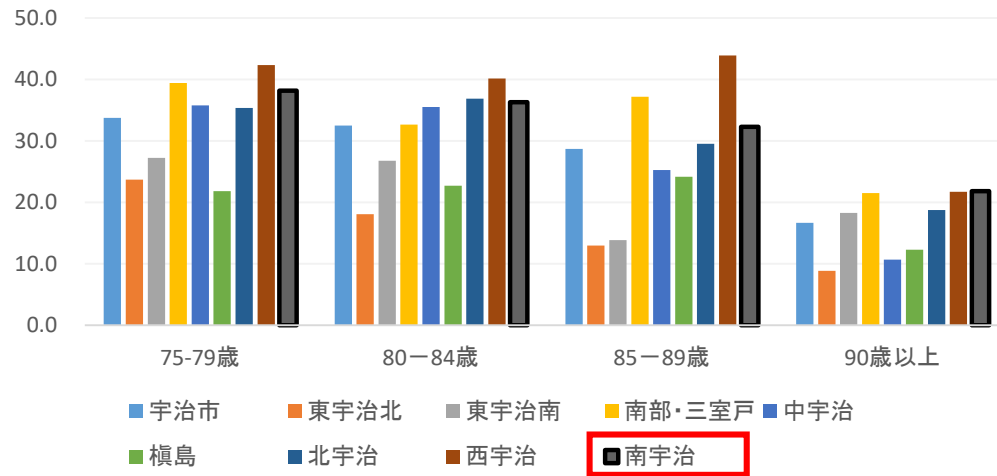


・宇治市全体と比較し『メタボリックシンドローム，BMI（25以上），運動週2回以上未実施，歩行1日1時間未満』の割合が高くなっている。

後期高齢者医療 健康診査 令和4年度

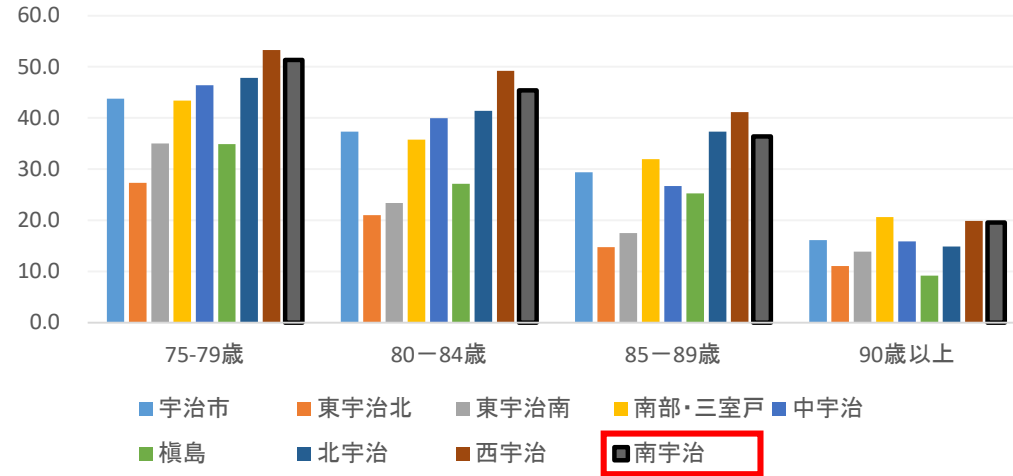
健康診査年齢別受診率(男性)

(他の圏域との比較)



健康診査年齢別受診率(女性)

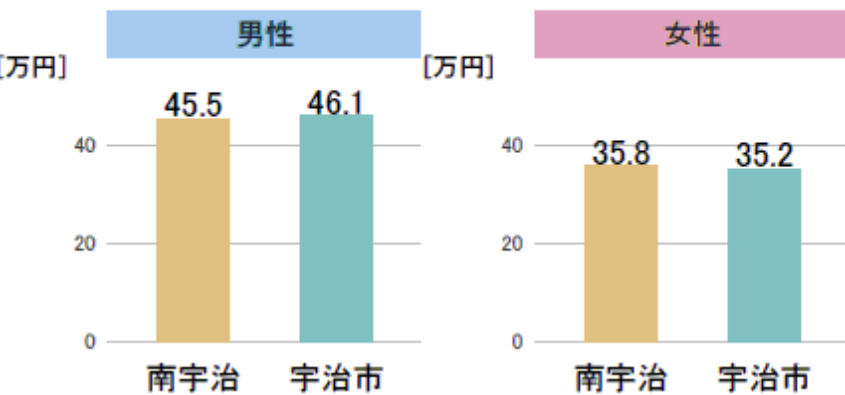
(他の圏域との比較)



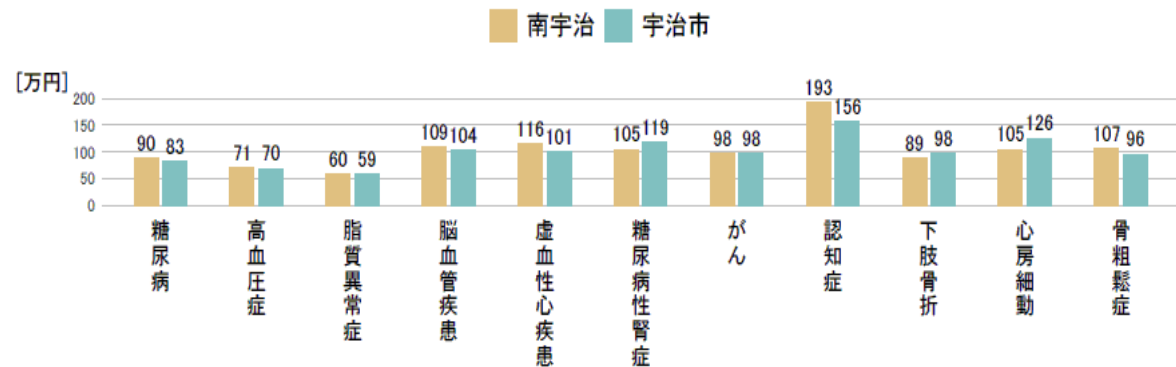
- 健康診査年齢別受診率を年代別に見ると、男女ともにすべての年代で市全体より高くなっている。

国民健康保険 医療費データ 令和4年度

1人当たり年間医療費

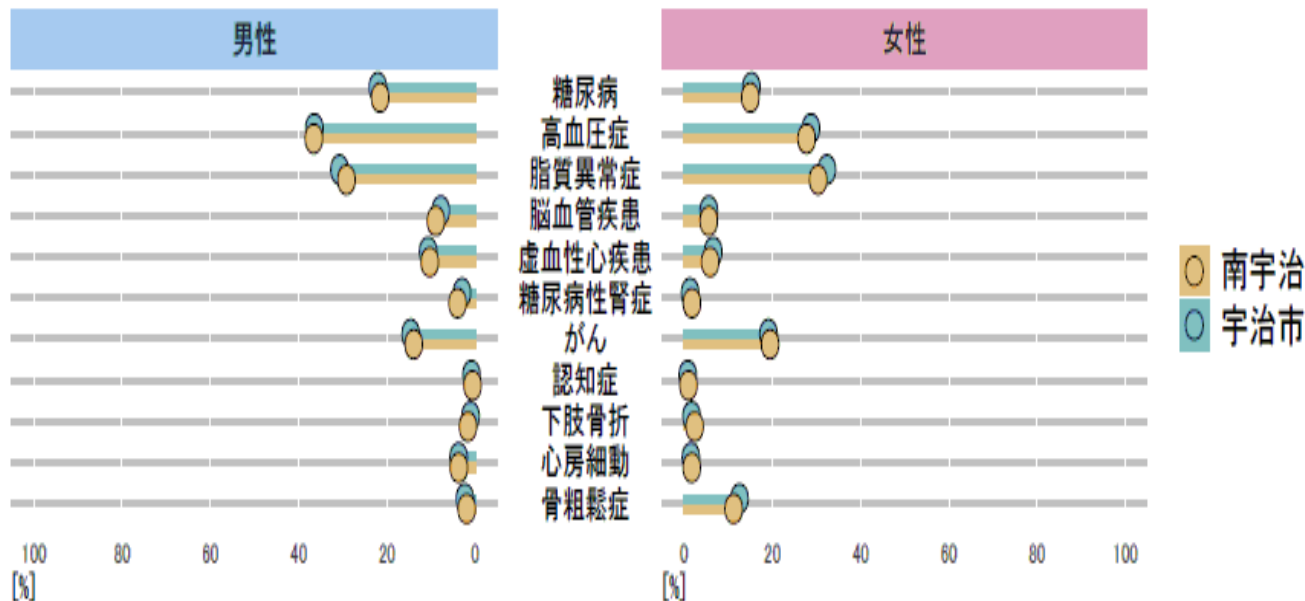


疾患別の1人当たり年間医療費



* 1人で複数の疾患を有していることがあります。

疾患別の有病率



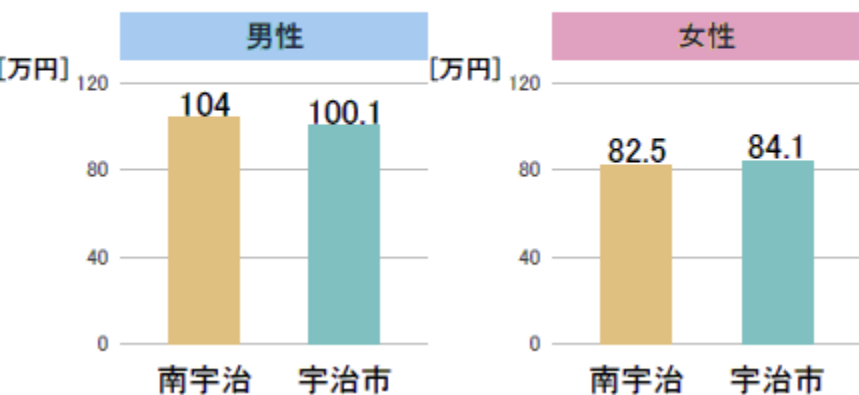
・国民健康保険の加入者の1人当たり年間医療費は、男性は市の平均よりも低く、女性は市の平均より高い。

・疾患別の1人当たり年間医療費では、『認知症, 虚血性心疾患, 骨粗鬆症』が市の平均を上回っている。

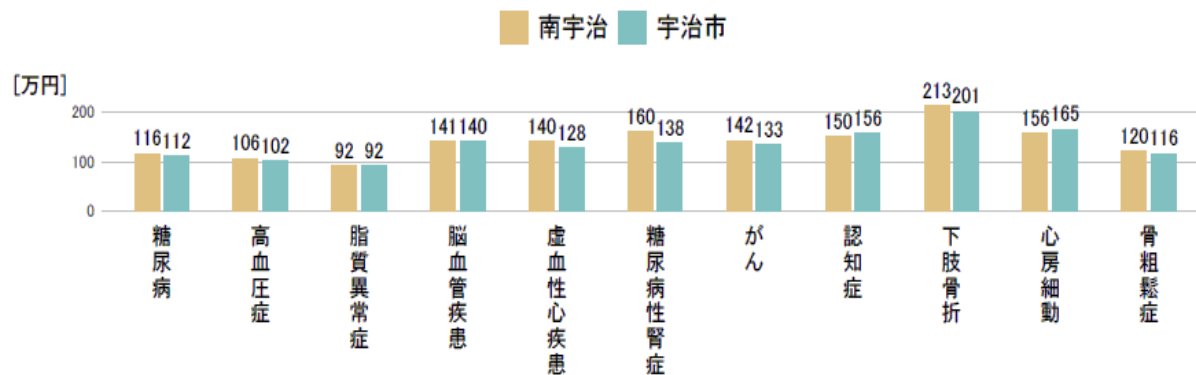
・疾患別の有病率は、男性では『脳血管疾患, 糖尿病性腎症, 下肢骨折』が市の平均を上回っており、女性では『下肢骨折, 糖尿病性腎症, がん』が上回っている。

後期高齢者医療 医療費データ 令和4年度

1人当たり年間医療費

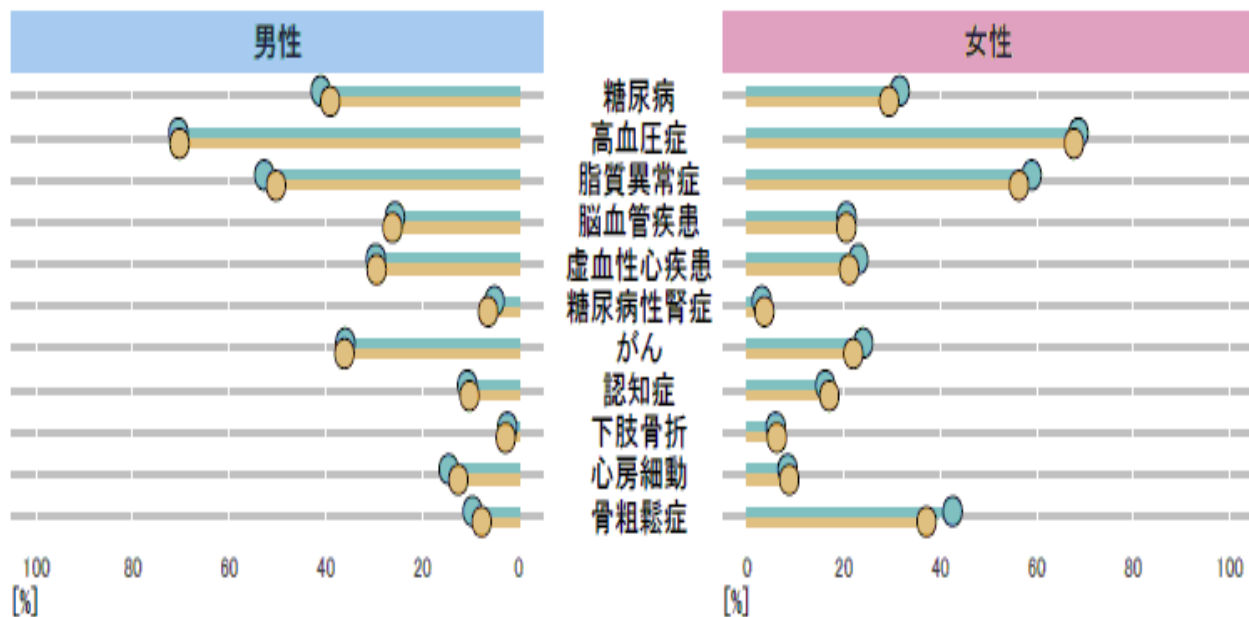


疾患別の1人当たり年間医療費



* 1人で複数の疾患を有していることがあります。

疾患別の有病率



・後期高齢者医療の1人当たり年間医療費は、男性は市の平均を上回っているが、女性では下回っている。

・疾患別の1人当たり年間医療費では、『糖尿病性腎症, 虚血性心疾患, 下肢骨折』が市の平均を上回っている。

・有病率は、男性では『糖尿病性腎症, 脳血管疾患, 下肢骨折』で市の平均を上回っており、女性では『認知症, 糖尿病性腎症, 心房細動』で上回っている。